

クラスだより



ひよこぐみ(0歳児)

朝の会や給食前など「♪ちゅ〜ちゅくねずみのたねさがし〜」と担任が歌いだすと、あちこちで遊んでいた子どもたちはわらわらと集まってきてちょこんと大型積み木に腰掛け、今から何のお話が始まるのだろうかという期待のまなざしで絵本棚に視線を送ります。『どんぐりころちゃん』をわらべうたにのせて読み進めると「♪どんぐりはちくりしょ！ぽ〜ん！」で「待ってました！」とばかりに両手を上げてにっこり。『のせてのせて』では「♪じどうしゃ、ぶ〜ぶ〜」とハンドルを握る身振りをしながら運転します。毎日の心地よい歌や言葉に自然に身体が動き出し、繰り返しの中で「つぎはこうでしょ！やっぱり！」と見通しが持てる安心感。この安心感と見通しが自ら判断して動き出す土台になります。

12月も体調を見ながら戸外で遊んでいきたいと思っています。冷たい風も子どもたちには楽しいようで、風に向かってなんともいえない良い表情！寒い冬でも元気に遊びまわれるよう、たっぷりの睡眠（大人も家事は手抜きで一緒に寝る！）と温かい食事（特に簡単具沢山みそ汁やお鍋がおすすめ！朝は具だけレンジでチン♪）を大切にしていきたいですね。



うさぎぐみ(2歳児)

11月は戸外で遊びやすい気温になってきたため、お散歩に出かけました！はじめは慣れていない道だったのもあり、少しの距離でも疲れてしまう子ども達でしたが、今では鶴林寺まで自分の力で歩いて帰ってこられるようになってきました！車が多いところは、お友達と手を繋ぐようにしています。2人組が決まるまで時間がかかることもありますが、お友達と手を繋いで通る姿を見て、幼児さんに少しずつ近づいていっているのだなと成長を感じました。また、散歩先では自然にたくさん触れることができ、葉っぱを拾い「これイチョウの葉っぱやな〜」と自然物を通してお友達とお話する姿もありました！

12月は子ども達が楽しみにしているクリスマス会があります。今でも少し歌ったりしていてそれに合わせて踊る子もいます！クリスマスまでに歌や絵本を読んで、クリスマスに期待を寄せられるようにしようと思います。また、ごっこ遊びも楽しむ姿もあり、子ども達の方から「先生、おばけになってよ」と遊びを誘ってくれるので、いろんな絵本のごっこ遊びをして、友達や保育者と一緒に何かになって遊ぶ楽しさももっと知ってほしいなと思います！



ぞうぐみ(4歳児)

ツンとした冷たい空気に、ひんやりとした風。もう季節はすっかり冬ですね。寒くなっても子ども達は毎日戸外で元気に遊んでいます。11月は遠足、散歩、収穫祭と、秋を沢山感じました。鶴林寺では秋見つけビンゴを新しくなったグループごとに楽しみ、「穴あきはっぱ見つけた〜」と終わってからもイメージに浸って遊ぶ姿が見られます。収穫祭の焼き芋パーティーに向けて袋一杯に集めた落ち場拾いで赤いもみじを見つけた子ども達。「もみじのはっぱもまっかだな〜♪」と嬉しそうに歌っていました。

12月はクリスマスやお正月に向かっていきます。製作や歌、楽器遊びに親しむ中でクリスマスや年末の雰囲気になりつつ、表現あそびも楽しんでいきたいと考えています。子ども達の好きな絵本の色々な場面を遊びながら表現する事の楽しさや、みんなで1つのイメージの中で遊ぶ楽しさなどを感じてほしいなと思っています。今でも、「ぞう組海賊団の諸君！！部屋に帰る者は船長に続け〜！」と声をかけると、とってもいい笑顔で集まってくる子ども達。これからさらに遊びを深めて行こうと思います。



いすぐみ(1歳児)

今年も残すところ1ヵ月となりました。11月は遠足で第二裏庭を思う存分散策し、待ちに待ったお弁当の時間では、自分のお弁当の中身を見て喜ぶ姿がありました。鶴林寺やぶらぶら散歩もたくさんしました。収穫祭の焼いものために落ち葉をたくさん拾ったり、どんぐりや松ぼっくりを見つけて嬉しそうにもって帰る姿もありました。また、すれ違う人に挨拶をしたり車が来ると、自らはしに寄る姿があります。ほしぐみの芋掘りも見学し「うんとこしょ どっこいしょ」と芋掘りごっこを楽しんでいました。

12月も寒さに負けない身体作りのために、たくさん身体を動かして遊ぼうと思います。また体調を崩しやすい季節でもありますので、衣服の調節や手洗いをより気をつけていきたいです。

他にも、クリスマス会やクリスマスコンサートがあります。楽器の演奏をきいたり、クリスマスのイベントを楽しみます！クリスマスの雰囲気を味わうために、クリスマスのブーツ製作やアドベントカレンダーを作り今から楽しんでいます。クリスマスが楽しみです！クリスマスにはサンタさんが保育園にやってくるかも？



きりんぐみ(3歳児)

朝夕が冷えるようになり冬の訪れを感じるようになりました。11月は秋空の下、戸外でたくさん遊びました。お散歩で行く鶴林寺では、行く度にどんぐりや松ぼっくりを拾い集める子ども達。持ち帰った後は、じっくり触ったり、顔の形に並べて遊んだりと楽しみました。又、散歩中にセイタカアワダチソウを見つけ、キリン草という名前であること教えると、見つけるたびに見上げるようになり、その内、黄色い花が茶色になり、綿毛になったのを発見。「なんで変わったんやろ？」という話になった時、一人の子から「寒くなったからかな」との言葉が。子どもたちなりに季節が変わっていくのを肌で感じているのだなと思った瞬間でした。

12月も戸外へ沢山出て遊びます。冬へと変わって行く自然を感じながら、うずまきジャンケンや鬼ごっこなどで身体を動かし、寒さに負けない身体を作っていきます。又12月は一大イベント！クリスマスがあります。歌や楽器など音楽に触れ、みんなで心躍る季節を楽しみたいと思います。



ほしぐみ(5歳児)

11月は遠足やお芋ほり、収穫祭と子ども達が楽しみにしている行事がたくさんありました。お芋ほりでは「顔よりでかいおいもとったで〜！」「これは大家族のお芋やな！」「赤ちゃんお芋はかわいいな」など色々な形や大きさのお芋をたくさん掘ることができ、とっても楽しかったようです。思った以上に豊作で、子ども達は焼き芋パーティーを楽しみにしています。また、散歩先で自分のとっておきの1枚の葉っぱを拾い、みんなの前で選んだ理由を発表し、素敵な秋見つけをすることもできました。

12月は寒さも一層強まってくるので、縄跳びやドッチボールなど戸外で体を思い切り動かしながら寒さに負けない体づくりをしていきたいと思っています。また、劇づくりも少しずつ始まっていきます。題材選びや表現遊び等、子どもたちと一緒に楽しさを共有し皆で思いを一つにして進めていきたいと思っています。今年も残りわずかですが、様々な経験を自信に変えて毎日を大切に過ごしていきます。